

令和5年5月

# なばり市議会だより

No. 108

市議会の動きをコンパクトにまとめてお伝えします。今号は **6月** **9月** **12月** **3月** の定例会をクローズアップ

編集/議会広報特別委員会 発行/名張市議会 ● 三重県名張市鴻之台1-1 ☎ 63-7834 FAX 64-8870 ✉ gikai@city.nabari.lg.jp

## 市民の声を市長に提出



北川市長(写真右)に報告書を提出する福田議長(中央)と吉住副議長(左)

名張市議会では「いづる議会」として、全市民を対象に議会活動の報告や懇談を行う「議会報告会」を昨年11月に開催しました。

また、「地域版議会報告会」を地域からの要望に応じて随時開催し、地域課題等について多くのご意見・要望をいただいています。

これらは、全議員で共有し、所管の委員会等で必要な調査を進め、課題の解決・改善に向けた政策提案等へつなげていきます。

また、いただいたご意見を報告書に取りまとめ、3月30日(木)に議長から市長に提出し、報告書の内容を検証するとともに、市民の声を市政運営に反映させるよう求めました。

いただいたご意見・質問、それに対する返答などはこちらのQRコードから



### 名張市議会News

#### 通年議会の導入

本年度より名張市議会は通年議会を導入しました。

これまで、議会を開くには市長の招集手続きが必要でしたが、議長の判断により、いつでも本会議を開くことができるようになりました。

これにより、議会主導で、機動的・弾力的な議会運営を行うことが可能になります。



	これまで	通年議会
<b>会期</b>	年4回(3・6・9・12月)定例会を開催し、会期は概ね1ヶ月。その他の期間は閉会中となる。	定例会の開催を年1回とし、会期は概ね1年。
<b>招集</b>	議会を開くには市長の招集手続きが必要であるため、迅速な議会対応が難しい。	議長の判断により、必要に応じて、いつでも本会議を開くことができる。
<b>専決処分</b> ※	閉会中で、緊急を要する場合、市長は専決処分を行うことができ、議会へは事後報告となる。	閉会期間がないため、原則、専決処分がなくなり、議会ですべての審議を行うことができる。
<b>委員会</b>	会期中のみ活動可能であり、閉会中の活動には議決が必要。	年間を通して活動が可能。

※本来は議会の議決が必要な事件を、時間的に議会の招集を待てない緊急時などに、行政運営の滞りを防ぐため、例外的に市長が議会の議決に代わり意思決定すること。



**議会の日程** ※予定を変更する場合があります。  
開会時間は午前10時からです。全ての本会議(委員会を除く)をCATVで生中継!  
なお、YouTubeでは右記の会議全てを生配信し、過去の会議も視聴できます。

6月9日(金) 開会  
15日(木) 一般質問  
16日(金) 一般質問  
19日(日) 一般質問  
20日(月) 補正予算

21日(火) 総務企画委員会  
22日(水) 教育民生委員会  
23日(木) 産業建設委員会  
28日(水) 採決

1日目(3月6日)

喜働

川合滋 議員



動画 0:10:40

Q 定住自立圏構想への参加は

伊賀市が中心市の定住自立圏構想に本市も参加することで伊賀盆地の複眼となり周辺市町と力を合わせる事が重要である。Win-Winの関係で協力することが市民の幸せと発展につながるのではないかと。

A 伊賀市は最大のパートナー

伊賀地域は昭和44年に県内初の広域市町村圏の圏域指定を受けた背景もあり、伊賀市は最大のパートナーである。ごみ処理、消防、病院、観光など幅広い分野においての積極的な連携や協力は欠かせない。相互補完や広域的な関係性づくり、重層的な行政運営を進めていく。

清風クラブ

小林勝 議員



動画 1:10:12

Q かまちづくり事業の活用

現在、引堤工事中の名張かまちづくり事業地に観光の拠点と地域公共交通の拠点を設ける事で、市内の観光周遊と市民の公共交通の要としての活用を求めめる。

A 事業を活用し取組を進める

名張かまちづくり事業地の活用については思いを同じくしており、整備手法などは未定だが、多くの市民が憩い、観光及び市内循環の交通拠点として活用できるよう検討していく。また名張市街地や駅前周辺への回遊性を高め、地域活性化と観光振興につなげるべく取り組む予定である。

喜働

足立淑絵 議員



動画 3:10:19

Q 給食センター建設予定地は

中学校給食の実施方式について、センター方式が採用された場合、公共交通の接続拠点である桔梗が丘駅前に多目的・多用途の給食センターを建設することで、駅前の活性化を図れるのではないかと考える。建設予定地について市の考えを問う。

A 公共用地で検討している

給食センターは建築基準法における工場に位置づけられること、また、桔梗が丘駅前は民有地でもあることから、建設は困難と思われる。本市としては、用地取得費のかからない公共用地での建設を考えている。

日本共産党

三原淳子 議員



動画 4:10:11

Q 中学校給食の食材等は

小学校の給食は自校方式で、学校給食の概要に従い、伊賀米を使用し、おかずは朝に届いた食材で出汁からとり、加工食品は使っていない。中学校給食も同様に実施するのか。中学校給食を早期に実施し、地産地消を進め、子どもたちの健全な成長と農業の継承、環境負荷の少ない有機農業の推進を求めめる。

A 小学校と同様に実施する

中学校給食も名張市学校給食の概要に従って実施する。方式については改めて検討する。有機農産物の給食への活用を進められるよう、協議会の立上げを検討する。

2日目(3月7日)

自由クラブ

山下登 議員



動画 0:15:07

Q オープンデータ活用を問う

全国の自治体でオープンデータの活用が進んでいる。市としての今後の計画を問う。

A 環境整備を進める

ICTやデータの積極的な活用は、行政運営の効率化や市民の利便性向上の実現だけでなく、多様化、複雑化する社会の様々な課題の解決や、新たなサービスや価値の創造が期待される。\*名張市DX推進計画においてもデジタルでの新たな価値の創造を掲げている。今後はオープンデータを活用し、新たなサービスや地域の課題解決につながるよう、個人情報を守りながら環境整備を進める。

無党派

幸松孝太郎 議員



動画 1:14:47

Q 観光消費を拡大する取組は

観光で名張を元気にするには、より多くの観光客が宿泊し、土産物を買ひ、市内での飲食が必要である。新観光戦略の観光消費を拡大するための取組を問う。

A 新たな商品開発に取り組む

今後4年間は、観光消費の拡大を最重要テーマとし、新たな観光戦略に掲げている。具体的には赤目滝での瞑想、ヨガ、滝打たれの体験宿泊や本格的な忍者修行体験宿泊プランなど、そこそこしか体験できない付加価値の高い観光商品を開発し、観光分野での消費が市内事業者や生産者などに還元される仕組みづくりに取り組む。

公明党

富田真由美 議員



動画 3:14:42

Q デジタルの活用について

国では、デジタルを活用して住民サービスの向上につながる行政手続きの簡素化を目指している。市の課題と取組状況を問う。

A 可能な手続きの推進

利用率の高いLINEを活用し、オンライン窓口を設置することで市民アンケート、ケンコーマイレージ、ごみ収集分別情報などのサービスを提供する。待機児童、一時保育、施設や検診などの予約を電子申請でもできるよう可能な手続きから進め、書かないワンストップ窓口を目指す。不在者投票用紙の電子申請は、4月の統一地方選挙より実施する。

自由クラブ

木平秀喜 議員



動画 4:14:48

Q 課税誤りの新聞記事を問う

令和4年9月13日に掲載された新聞記事では、課税誤り『平家と二階建てを誤って評価、現況は昔から二階建て』とあり、記事が掲載されてから既に半年が経過している。課税誤りでないのであれば、新聞社に対して記事の修正を求めるときではないか。『ずさんな課税手続き』という写真入りの大きな記事が出たがなぜ放置しているのか。

A 必要であれば対応する

どのような意図でその記事を書かれたのかは、話を聞かないと分からないが、必要があれば対応していく。

令和5年3月定例会一般質問

Q&A

議員の質問と、市長などの答弁をご紹介します(一部抜粋)。

\*名張市DX推進計画…行政の効率化を図るとともに、市民の生活をより良いものへと変革させ、新しい価値を創造するまちへ進化するために、名張市が策定した計画で、デジタル社会の実現に向けた取組を推進することとしている。

掲載内容は議員から提出された原文を尊重して、議会広報特別委員会が編集しています。

自由クラブ

柏元三 議員



動画 0:10:35

Q 病院独法化と市民への影響

市民は、市立病院を独立行政法人化すると、業績優先経営になり、市民への貢献が後回しになることを心配している。総務省資料によると、独法化した同規模・類似病院の医療収益は名張市立病院より低く、入院患者と外来患者の減少傾向が見られる。市民の病院離れなど市民への影響は審議したか。

A 独法化病院医師の話を参考

独法化した病院の医師の「独法化により職員の目の輝きが変わって、パフォーマンスが上がリ、市民から感謝されるようになった。」という説明を参考に在り方検討委員会で審議した。

清風クラブ

坂本直司 議員



動画 1:10:15

Q 農福連携による農地の保全

障害者を雇用する特例子会社や農業法人などが耕作放棄地を活用する農福連携によって、農地が放棄されず保全されるよう求める。

A 特例子会社の誘致に至らず

市内の耕作放棄地は、令和4年度で78・3ヘクタールあり、今後も増加の予想をしている。名張市障害者アグリ雇用推進協議会では、これまで農業に特化した特例子会社の誘致を働きかけたこともあるが実現には至っていない。しかし障害者の就労、農地の活用双方から有効な手段であるため、遊休農地の把握に努め、現在データベース化を進めている。

清風クラブ

常後 朋子 議員



動画 3:10:07

Q コロナ禍を経た図書館運営

コロナ禍で市立図書館では利用できるスペースが制限されるなど大きな影響を受けたが、3年間の利用状況の変化と今後の取組を問う。

A 今後入館者の拡大に努める

令和3年度の入館者数は、約11万人と平成29年度に比べ59・2%減少した。年代別利用率で最も低いのは、16歳から29歳のヤングアダルトで4.3%となっており、この世代の利用促進が必要と考えている。感染拡大防止のため、中止や縮減・縮小していた取組も徐々に再開している。今後、新たな取組で入館者の拡大に努める。

公明党

細矢一宏 議員



動画 4:10:11

Q シティプロモーション

シティプロモーションについては北川市政の最重要施策と認識する。市民と市外の方では求める内容が異なるが、どのように進めるか。効率的、持続的に推進するため、計画や条例制定を視野に入れているのか。

A 今後推進戦略を策定

何を伝え、どのような効果を期待するかは市民向け、市外向けで異なるが、本市に活気と賑わいを取り戻し、持続可能なまちにするという目的は同じと考える。早急に目標も含めて戦略を策定する。条例化については、中長期的に推進するためには効果的であり、研究を進める。

令和5年3月定例会 議決結果

全会一致で可決

▼令和4年度名張市一般会計補正予算(第10号)について ▼令和4年度名張市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第2号)について ▼令和4年度名張市東山墓園造成事業特別会計補正予算(第3号)について ▼令和4年度名張市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について ▼令和4年度名張市介護保険特別会計補正予算(第3号)について ▼令和4年度名張市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)について ▼令和4年度名張市病院事業会計補正予算(第2号)について ▼令和4年度名張市水道事業会計補正予算(第1号)について ▼令和4年度名張市下水道事業会計補正予算(第1号)について ▼令和5年度名張市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について ▼令和5年度名張市東山墓園造成事業特別会計予算について ▼令和5年度名張市国津財産区特別会計予算について ▼令和5年度名張市病院事業会計予算について ▼令和5年度名張市水道事業会計予算について ▼令和5年度名張市下水道事業会計予算について ▼名張市手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について ▼名張市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について ▼名張市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について ▼名張市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について ▼名張市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について ▼名張市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について ▼市道路線の認定について ▼市道路線の変更について ▼令和5年度名張市一般会計補正予算(第1号)について ▼教育長の任命につき同意を求めることについて ▼監査委員の選任につき同意を求めることについて ▼教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて ▼固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて ▼人権擁護委員の推薦について

【議員提出議案】 ▼名張市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について

表決が分かれた議案等

○は賛成した議員
×は賛成しなかった議員
※福田議長は採決に加わりません。

Table with 17 columns (Party/Member) and 6 rows (Budget items). Columns include: 無党派 (幸松, 永岡), 日本共産党 (藤川, 三原), 喜働 (足立, 川合), 自由クラブ (木平, 山下, 柏), 清風クラブ (小林, 坂本, 常俊), 公明党 (阪本, 富田, 細矢, 吉住).